

若手僧侶企画イベント

浜松発「寺コン」

全国で良縁成就

2月中旬に浜松市西区の龍雲寺で開催された吉縁会。男女各80人が境内や本堂で自由に歓談し、一対一やグループでの対話を楽しんだ。吉縁会本部事務局長で同寺副住職の木宮行志さん(39)は「結婚相手を一日で決めようとする」と、見た目な中を押しした。

安心感、運営方法：男女に好評

吉縁会は本人の意志や誠実さを見るため、参加希望者は事前に寺を訪れて会員登録することが決まり。入会金や年会費は不要で、負担は数千円の実費のみ。連絡先を何人にも教えることができ、多くの人に良縁を見つけてほしい」と話している。

最近では若者が寺を訪れる機会が減り、人と人がインターネット上で出会うようになった。「昔は縁談を手伝っていた寺が今の時代に何ができるのか」。若手僧侶約20人が意見を交わして始めた吉縁会。10年の初開催以降、年数回のペースで続いている。木宮さんは「寺が今も信頼されていると実感でき、身が引き締まる。多くの人に良縁を見つけてほしい」と話している。

県西部の若手僧侶が2010年に浜松市で始めた寺での婚活イベント「吉縁(きちえん)会」の輪が全国に広がっている。現在は県内をはじめ東京や名古屋、岐阜、大分などでも開催され、参加希望者は毎回、定員の3〜5倍という人気ぶり。寺が与える安心感に加え、吉縁会独自の運営方法が真剣に結婚を考えている男女の評判を呼んでいる。

(浜松総局・宮崎浩一)



県西部の若手僧侶らが始めた寺での婚活イベント「吉縁会」。その輪は東京や名古屋など全国に広がっている
＝浜松市西区入野町の龍雲寺

吉縁会本部は4月9日午後3〜5時、浜松市西区入野町の龍雲寺で、女性対象の臨時会員登録会を開く。

通常の登録会は年2回だが、今回は特

来月9日 女性向け登録会

別に開催する。対象は25〜45歳(4月30日時点)の独身女性。登録費用は不要。身分証明書や顔写真を持参する。詳細は同会ホームページに掲載している。

直虎モチーフ

浜松市特産品を扱う(町)は11りの女性伊直虎をた新商品(つむぎ)

